

# 東京医科大学 茨城医療センター 就職ガイダンス

東京医科大学茨城医療センター 看護部

令和4年度  
業務委員会



# 内容

- 茨城医療センターの特色
- 看護部理念
- 看護部の教育体制
- 看護の現場
- 就職先の決め手

# 地域包括ケア（南4階）病棟

目標「ひとりでも多く在宅へ」



多職種カンファレンスの様子



歩行訓練の様子

# 訪問看護ステーション

「明るい在宅支援」をモットーにしています  
気管切開や人工呼吸器を装着された方や点滴、経腸栄養の管理をされている方々への訪問看護を実施しています。



訪問看護ステーションスタッフ



訪問へ出発



# 人工透析センター

維持透析：110件/月  
導 入：50件/年



週3回の夜間透析も実施しています。

# 病棟紹介

# 南2階病棟

整形外科を主科とした  
49床の病棟



自走の見守り

# 南3階病棟

眼科・皮膚科を主科とした  
35床の病棟



病棟診察風景



# 中央2階病棟

呼吸器内科・呼吸器外科を  
主科とした53床の病棟  
(緊急入院用病床8床含む)



緊急入院病棟

# 中央3階病棟

脳神経外科・脳神経内科を  
主科とした43床の病棟



多職種カンファレンスの様子



# 中央4階病棟

産婦人科・乳腺科・小児科を  
主科とする21床の病棟



新生児の沐浴風景

# 東4階病棟

循環器内科・腎臓内科・総合診療科  
耳鼻咽喉科・口腔外科を  
主科とする49床の病棟



循環器医師による心臓カテーテル検査

# 東5階病棟

消化器内科・消化器外科  
代謝内分泌科・泌尿器科を  
主科とする45床の病棟



インスリン手技取得のための指導

# 東6階病棟

陰圧室4床、陽圧室2床を  
有する46床の病棟  
(令和2年12月COVID-19患者受け入れ)



看護ケアの実施の様子



# 集中治療室

個室3床  
オープンフロアー5床



患者ケアの様子

# 中央手術室

全8部屋  
年間約3300件の手術



手術の様子

# 外来

1日に800～1000人の  
患者さんが来院

“断らない救急”を  
目指し24時間体制



外来待合室



救急外来



# 看護部理念

## 心に寄り添う温かな看護

### 【行動指針】

- 患者さんとの信頼関係を大切にし、優しさ溢れる看護を提供します。
- 患者さんの権利を尊重し、安全で安心な看護を提供します。
- 患者さんの気持ちに寄り添い、意思決定を尊重できるよう支援します。
- 地域連携を密にし、患者満足が得られる看護提供を目指します。
- 医療人として人間性豊かで倫理感を重視できる人材を育成します。

# 認定看護師

認定看護分野	人数
感染管理	2名
糖尿病看護	2名
緩和ケア	2名
集中ケア	1名
救急看護	1名
がん化学療法看護	2名
認知症看護	1名
皮膚・排泄ケア	2名
乳がん看護	1名
摂食・嚥下障害看護	1名

# 専門看護師

専門看護分野	人数
急性・重症患者看護	1名
母性看護	1名

# 特定看護師：3名

## 特定行為区分名称

### ●感染に係る薬剤投与関連

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

### ●血糖コントロールに係る薬剤投与関連

### ●動脈血液ガス分析関連

呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連

- ・侵襲的陽圧換気の設定の変更
- ・非侵襲的陽圧換気の設定の変
- ・薬の投与量の調整
- ・人工呼吸器からの離脱



感染管理認定看護師

# 看護体制

看護提供方式  
チームナーシング  
(一部パートナーシップ)

## 2交代制

日勤:8:30-16:30

8:30-17:00

8:30-17:30

当直:16:30-9:00



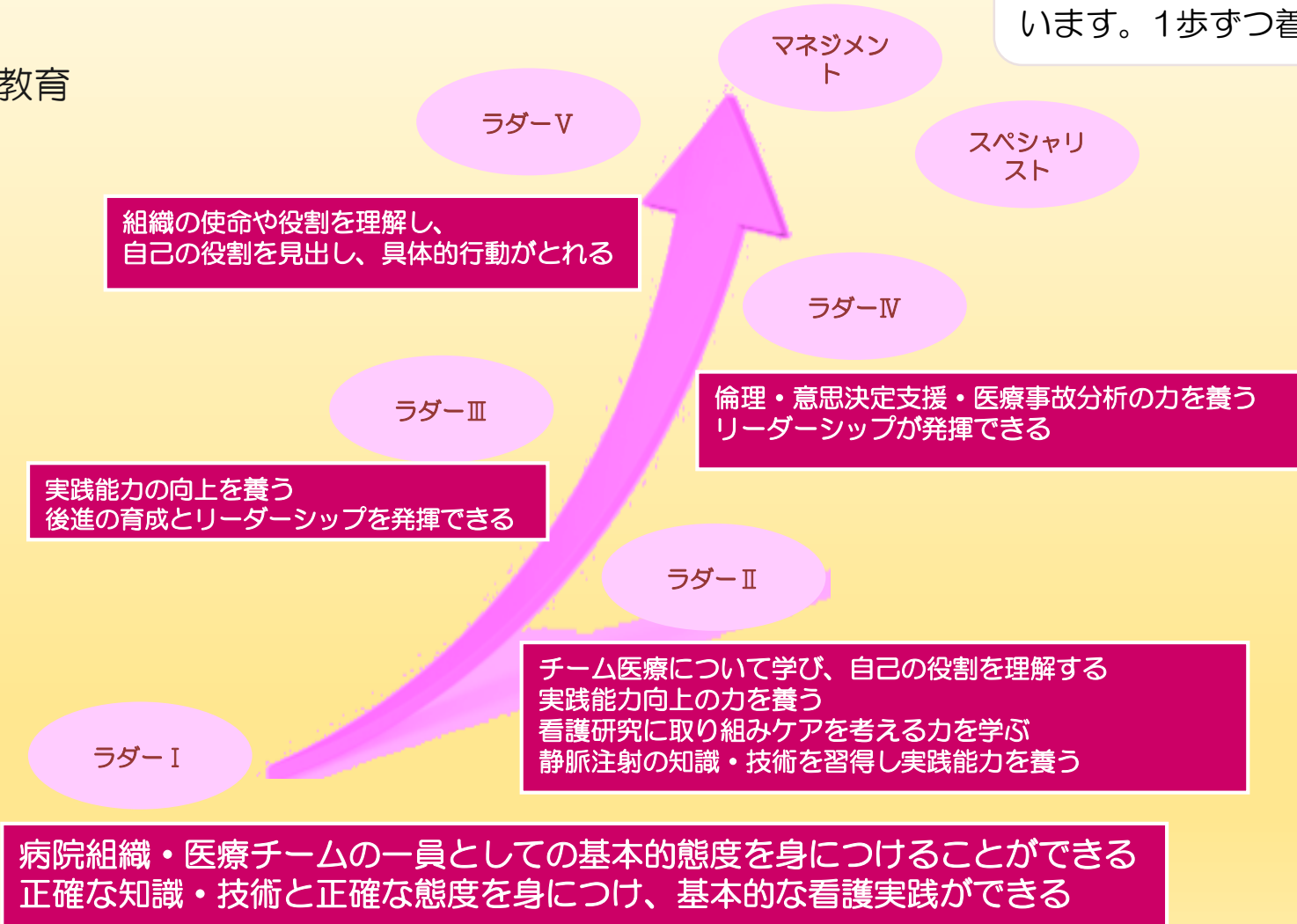


# 看護部教育体制

◆看護部クリニカルラダー  
(看護実践能力評価表)  
目標達成に向けた集合教育  
に参加する。

求められる能力

- ①ニーズをとらえる力
- ②ケアする力
- ③協働する力
- ④意思決定する力
- ⑤教育・研究の力
- ⑥管理・統制する力

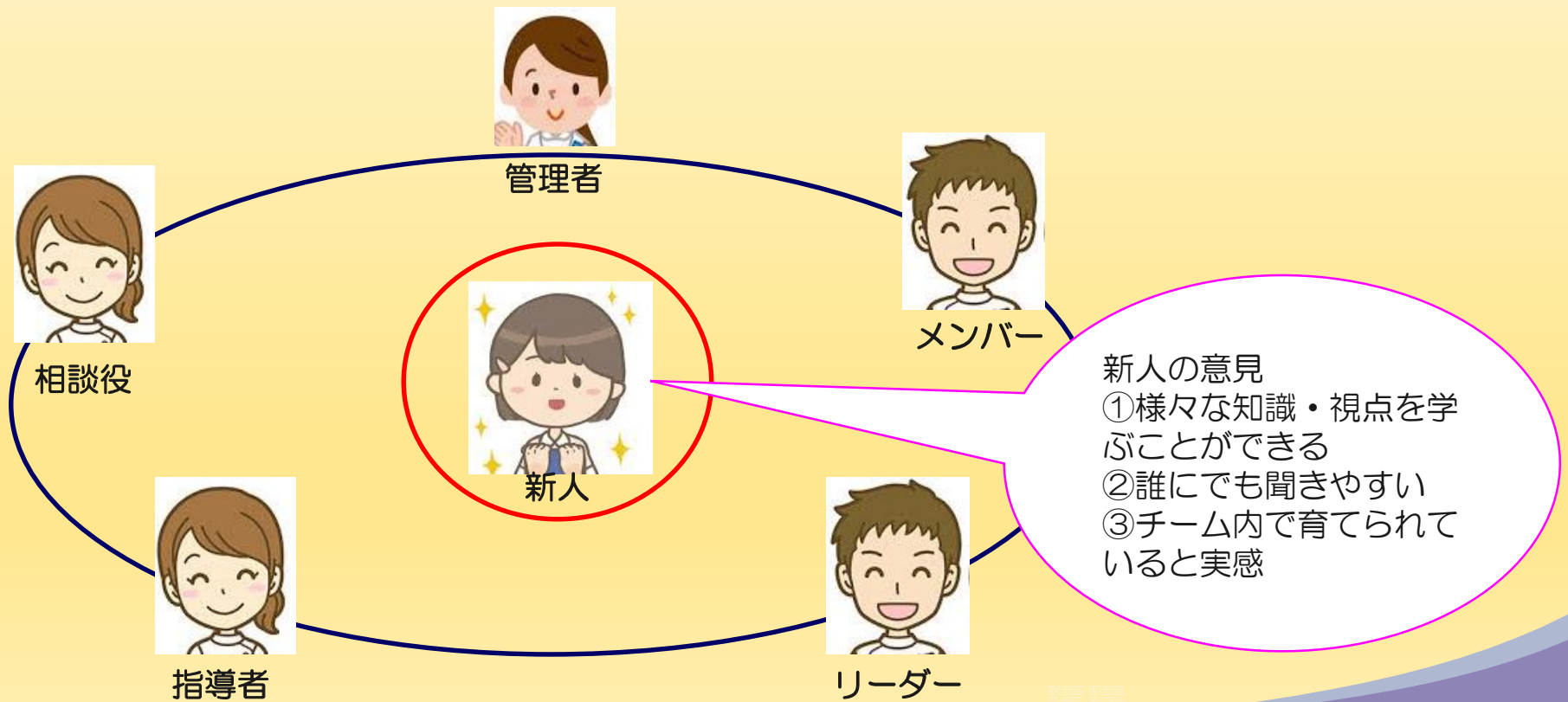


臨床実践能力の習得は5段階に分かれており、  
各段階の目標に達成するための教育がくまれて  
います。1歩ずつ着実に成長できます。

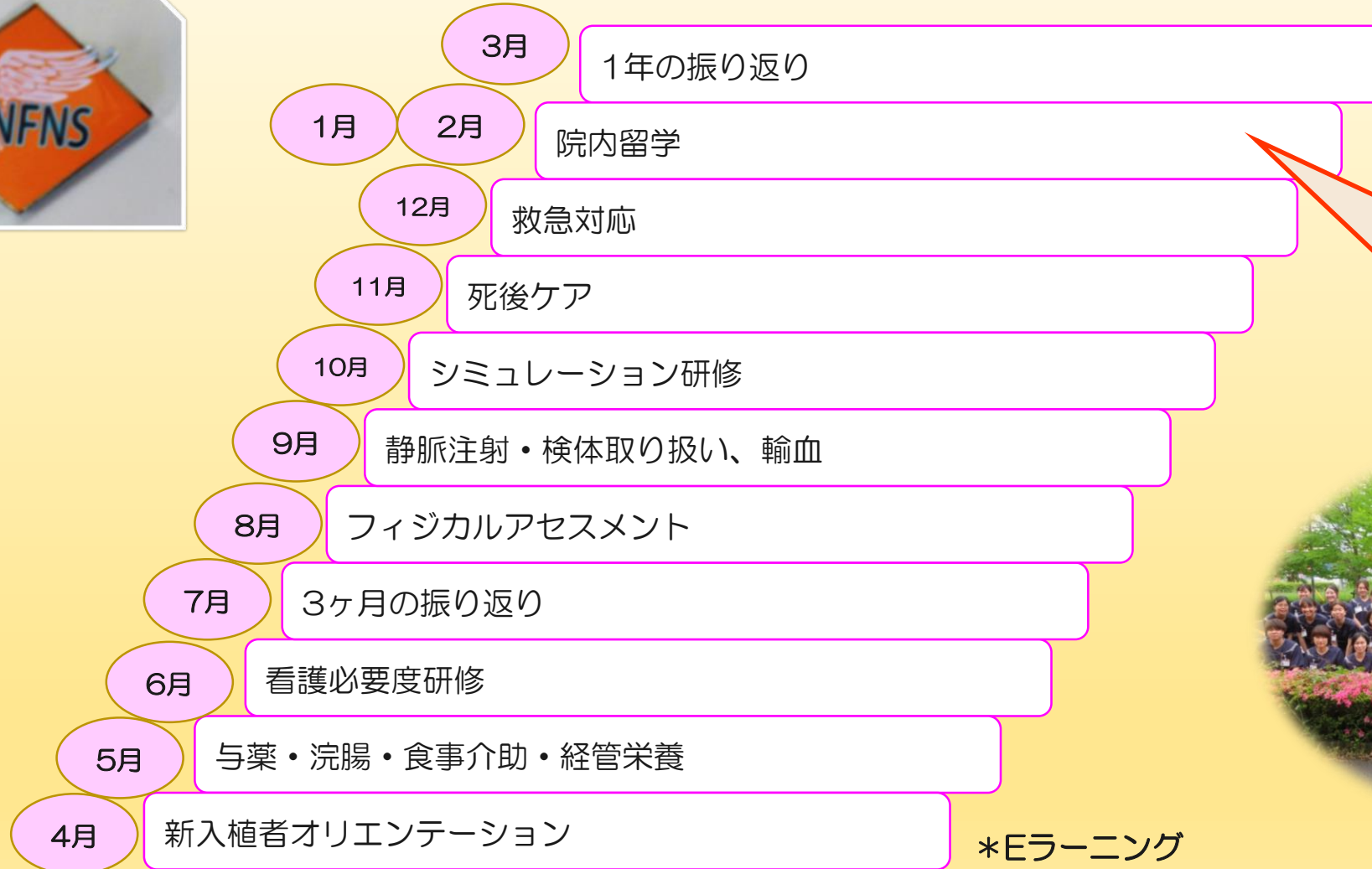
# 教育制度

## チーム支援型教育制度

チームメンバーがそれぞれ役割を持ち、新人看護師の成長を共有し、サポートする。  
常に上級者とペアで行動するため、安心・安全な看護の提供ができる。



# 新人1年目 教育プログラム



所属部署では経験できない知識や技術の学びを深めるため、他病棟で学ぶことです。



\*Eラーニング  
ナーシングスキルの活用

# 新人看護師教育スケジュールパス

標準的な新人看護師教育スケジュールパス

標準的な新人看護師教育スケジュールパス							
	4	5	6	7	8	9	10
基本的な進行	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オリエンテーション</li> <li>○集合研修</li> <li>○現場OJT（ヘアで行動）</li> <li>○日勤のみ・定時に業務終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集合研修</li> <li>○現場OJT（ヘアで行動）</li> <li>○夜勤オリエンテーション（練習を計画する場合は後半）</li> <li>○日勤のみ・定時に業務終了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集合研修</li> <li>○現場OJT（ヘアで行動）</li> <li>○夜勤練習（+1人で計画）</li> <li>○定時に業務終了</li> </ul>	○基本技術の取得状況に合わせ（日勤・夜勤ともに）受け持ちの数、患者の重症度等を上げていく（必ずヘアで行動）			
新人の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病院の概要を知り看護部組織について理解できる</li> <li>○部署の特殊性を理解できる</li> <li>○健康管理を行い、休まずに出動できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○組織人としての自覚を持ち責任ある行動がとれる</li> <li>○不安や疑問を相談できる</li> <li>○健康管理を行い、休まずに出動できる</li> <li>○基礎的な看護ケアの実践ができる</li> <li>○職員及び患者とのコミュニケーションが図れる</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○部署の業務の流れを理解し、行動できる</li> <li>○必要な連絡・報告・相談ができる</li> <li>○必要な看護ケアを対象に合わせて実践できる</li> <li>○振り返りと課題を明確にすることができる</li> <li>○時間内に業務を終了する努力ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○対象に合わせた看護ケアが選択できる</li> <li>○日勤・夜勤における自分の役割を理解し行動できる</li> <li>○必要な連絡・報告・相談ができ、対応について考えられる</li> <li>○時間内に業務を終了することができる</li> <li>○未経験項目を自ら経験する調整ができる</li> </ul>		
記録	○一人での記事記載はしない ○重症度、医療・看護必要度の評価入力はしない			○確認及び承認をもらった上で記事記載の入力 ○院内研修終了後、確認及び承認をもらった上で重症度、医療・看護必要度の評価入力			
基本的姿勢	<ul style="list-style-type: none"> <li>□倫理に基づいた人権擁護 □看護行為の危険性と理解 □職人としての自覚</li> <li>□患者の尊重 □説明と同意 □守秘義務とプライバシーへの配慮</li> <li>□看護は患者中心のサービスであることへの理解 □病院及び看護部理念の理解と行動</li> <li>□病院及び看護部組織と機能の役割</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>□患者ニーズの把握 □受容と共感の態度 □医療者との適切なコミュニケーション</li> <li>□自己評価及び他者評価を踏まえた自己学習課題の明確化</li> </ul>			
管理的側面	<ul style="list-style-type: none"> <li>□医療安全体制の理解 □事故事例の報告 □施設内の医療情報に関する規定の理解</li> <li>□患者への適切な情報提供 □医療情報や記録物の取扱い □看護記録</li> <li>□基準・手順に沿ったケア □報告・連絡・相談 □消火設備・避難ルートの理解</li> </ul>			□時間管理（業務を時間内に実施） □防災訓練参加 □消火設備・避難ルートの患者への説明			
環境調整技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ベッド周囲の環境整備（温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備）</li> <li>□基本的なベッドメイキング □基本的なリネン交換</li> </ul>			□対象に合わせたベッドメイキング（手術等）			
食事援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>□疾患別の食事の理解</li> <li>□対象に応じた食事の工夫と援助</li> </ul>			□経管栄養法 □対象の状況に応じた食事の工夫と援助（臥床患者等）			
排泄援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>□便器・尿器を当てる介助 □オムツ交換</li> <li>□留置カテーテル挿入中の観察（尿の性状・量等）</li> </ul>			□導尿 □膀胱内留置カテーテルの挿入と管理（挿入に関しては女性のみ） □洗滌			
活動休息援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>□歩行介助 □車椅子への移動介助及び移送 □ストレッチャーへの移動介助及び移送</li> <li>□良肢位の保持 □ボディメカニクスの知識や技術を用いた体位変換</li> <li>□食事・排泄・清潔・騒音等の環境を整え睡眠の質を高める援助</li> </ul>			□ボディメカニクスの知識や技術を用いた体位変換（手術後、麻痺等で活動に制限のある患者への実施）			



## 1年目：ラダーⅠ



新人オリエンテーション  
技術演習



静脈注射研修



シミュレーション研修

## 2年目：ラダーⅡ初級



静脈注射研修



## 3年目：ラダーⅡ上級



卒後3年目研究発表会



\*1年～3年の間で、基礎知識、基礎技術を学びます。

# 看護の現場



日勤のユニフォーム



夜勤のユニフォーム

# 看護の現場

## 病棟看護師の1日の流れ（2交代制）



9:00～  
スケジュール調整  
環境整備  
内服介助  
点滴準備・投与



9:30  
清潔ケア  
2時間ごとの巡視  
体位変換  
入院迎え

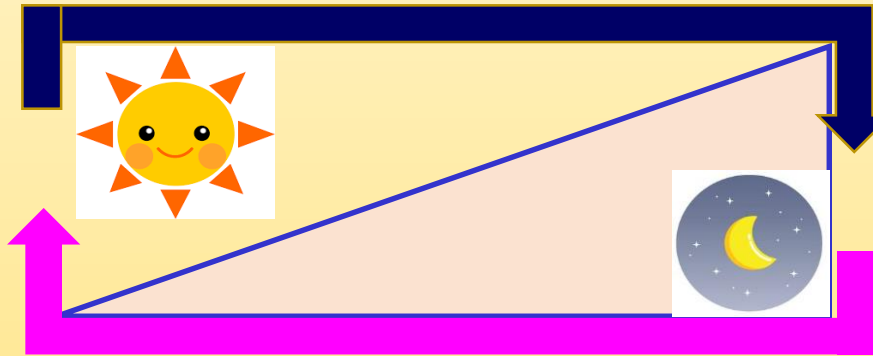


11:30  
血糖測定  
食事休憩

12:00  
インスリン注射  
配膳・下膳  
食事介助  
配薬  
口腔ケア



8:30-8:45  
情報収集  
8:45～  
申し送り



13:00  
検温  
記録  
患者ケア  
入院迎え



8:00  
インスリン注射  
配膳、下膳  
食事介助  
口腔ケア

16:30-16:45  
情報収集  
16:45～  
申し送り



22:00  
2時間ごとの巡視  
体位変換  
記録  
交代で仮眠休憩



21:00  
血糖測定  
インスリン注射  
イブニングケア  
消灯



18:00  
インスリン注射  
配膳・下膳  
食事介助  
配薬・検温・口腔ケア  
食事休憩

17:00  
患者への挨拶  
血糖測定  
点滴準備



6:00  
採血、尿測  
検温  
血糖測定  
モーニングケア



## 就職先の決め手（2021年入職者）

	就職先の決め手
1位	病院の雰囲気
2位	独自の教育体制
3位	給与・福利厚生
4位	卒後教育の充実（1年目）
5位	希望の看護ができそう



茨城医療センターについて

知ってもらえましたか？



私達と茨城医療センターで働きませんか？

皆さんと一緒に

お仕事できることをお待ちしております。

